

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	1 人	1 人	8 人

前回の改善計画	ケアマネと連携を強化しご利用者様とご家族のニーズに沿った計画を作成する。 カンファレンスにて情報共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティング時、カンファレンスを行い、ご利用者様のニーズや身体状況の把握が行へ自立支援を行う上でのアセスメントを行いやすいようになった。ケアマネとの連携も強化できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	4	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	8	3	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	6	3	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	4	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者様やご家族様と話し合いを積極的に行いご本人の思いや状態の把握が出来ている。担当者会議を状態の変化に応じて定期的だけではなく随時行っている。細かな変化も記録に残している。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 初回面談に応じて職員に聞き取りにばらつきがあり情報量の差が出ている。ご利用者様家族との面談の機会が少なく情報収集量が少ない。個別担当の関わりが弱いところがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ご利用者様の状態把握についての手順書を作成しご別担当が主体となり事前情報の聞き取りを行い。ケアマネ、職員への情報共有を行っていく。毎日のミーティングに於いて伝達や周知を行う。また意見交換を行っていく。ケアマネの定期訪問など同行の機会を増やしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14 : 00～15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	2 人	0 人	8 人

前回の改善計画	個別支援計画の見直し
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスを行い、ご利用者様やご家族様のニーズに沿ったケアプラン作成をケアマネに確認し作成を依頼しご本人の意向に沿ったサービスが提供できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	4	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	6	3	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	3	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者様の状態を表情や言葉、ご家族との関わりの中で見出している。ご家族様にご提案や協力依頼をカンファレンスを行い意識統一している。状態に応じてこまめな目標設定の変更をカンファレンスにて行っている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること QOL 向上に向けてケアを行っているが医療依存度が高い方が多くニーズに合ったケアが実践できていない。認知症への理解度が職員によりばらつきがありスキル差が生じている。ご利用者様の本当の目標を理解しきれていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 職員のスキルアップの為、定期的に行われて研修会の機会を増やし認知症についての勉強会を行いました事例検討を行いより実践的な研修を行う。医療機関との連携を密に行いケアマネ、看護師を通じケア出来る事出来ないことを明確に示し多機能計画に反映していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	3人	0人	8人

前回の改善計画	ケアマネジャー訪問時、過去の生活歴をより細かなもの (シート) に変えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネによるアセスメント用紙を作成しADLの改善やIADLの機能を維持できるような支援を多岐にわたり実行できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	8	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	9	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	4	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	6	4	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	6	4	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人様の情報をカンファレンスにて伝達されている。必要時再度繰り返し確認している。個別対応マニュアル作成している。本人の暮らしをフェイスシートに記載し確認している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ケース内容以外での聞き取り落ちの不足があり、以前の暮らしが把握できていないことがある。ケース記録に残す際情報量が薄いことがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご利用者様の状態把握に於いてシート作成し聞き取り内容の統一手順を作成し聞き取り不足を解消していく。ケース記録のやり方などの研修会を定期的に行い5W1Hの徹底などの周知し記録の行い方の統一化を行っていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	6 人	0 人	8 人

前回の改善計画	ご家族からの情報交換を増やす。ご本人にとって必要な地域資源を知る。ご本人の今までの生活スタイルを活かした支援を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者様が住み慣れた地域やご自宅で暮らせるように ADL の維持改善を通所時におこない訪問時は自宅で滞在時間を確保できるように配食サービスやリハビリを実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	5	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	6	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	6	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	7	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
訪問サービス時、ご家庭の状況をお聞きしケアマネジャーに伝え他のサービスや地域の方への繋がりを広げるように支援している。ご本人様とのコミュニケーションを取って聞き取りをこまめにしている。連絡帳を使いご家族との情報共有を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人を中心として地域サービスへの連携がうまくいっていない。地域との連携の実際の情報が少ない。ご利用者様とご家族様の方針のバラツキがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ご利用者様の状態を把握し地域の資源を利用しやすくするため地域資源の把握を行いケアプランに地域資源の活用を含めた取り組みを入れていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	8 人	0 人	0 人	8 人

前回の改善計画	変化に気付く職員にバラツキがある。たくさんの気付きを増やしていく。情報共有にズレが生じない為カンファレンスや申し送り、意見交換や確認をしっかりと行っていく。地域資源を使って支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の状態異常に気付くように日々のミーティングでカンファレンスを行い、ご利用者様一人一人に個別担当を設けご利用者様の変化に気付けるような体制を確保した。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	7	4	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	8	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	9	2	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者の状態により、ご家族の意向を確認し通所、訪問、宿泊サービスを切り替え柔軟に対応している。ご本人様の状態をミーティング時に確認している。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご利用者様に対して他の地域の資源の活用が少ない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ご利用者様のサービスの内容をご利用者様と苑だけの繋がりだけでなく柔軟なサービスを提供することで地域への繋がり、知人への繋がり広げる多機能計画を立案していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	5 人	0 人	8 人

前回の改善計画	地域の方々へ参加していただける工夫が改善されないまま同じ対応であった為参加しやすいチラシを作り、苑で出来る行事を増やす。全職員が会議に参加できる体制に周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域のお祭りに参加し苑での取り組みをご理解できるようにアナウンスを行い、避難訓練に町内会様に参加していただいた。講演会を企画実施し地域の方へさわやか苑の取り組みをお示しした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等他事業所) との会議を行っていますか?	0	7	4	0	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	4	3	4	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	7	2	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	6	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の活動にてお祭りに定期的に参加している。今年から避難訓練を地域の方と行っている。薬局やご利用者様の主治医と情報を共有し連携している。居宅療養指導の元、薬剤師の指導を受けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の関わりはお祭り以外の地域活動に参加していない。公開講習会を開催したが地域の方の参加が殆どなかった。地域の方が見学などで来苑されることが無い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の方やご家族様に向けての定期講演会や避難訓練を行い地域との繋がりの機会を増やしていく。小学校や幼稚園との連携をとり行事に参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	1 人	8 人

前回の改善計画	運営推進会の内容をカンファレンス、月例会議で周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営方針をミーティング時に読み合わせを行い職員の意識統一を行った。運営推進会議のあり方を再度周知する事で職員へ事業所の評価を自覚する事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	2	4	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	1	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	6	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	5	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 苦情報告書をミーティングで情報共有し対策を職員で検討し実施している。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご利用者様やご家族様の意向が伝わりきれていない事がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 苦情報告書での取り決めや対策をお伝えし事象後の後追いを徹底しマネージメントシステムを構築する。 リスク委員会により毎週評価を実施する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	4人	0人	8人

前回の改善計画	他事業所の運営推進会議に参加し普段の業務に活かしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	他事業所の取り組みを運営推進会議に参加し当事業者の取り組みを取り入れた。苑内研修や外部の研修に参加し職員の質の向上を実践した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	9	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	2	2	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	3	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 月例会議にて苑内研修を行い、外部研修にも参加している。外部の団体と連携し講習会を開催し職員のスキルアップを行っている。リスク委員会を作成し SHELL 法を用いてマネジメントしている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること リスク会議を行っているが決定的対策がとれていない。研修会を開催しているが職員への浸透が薄い。職員による地域連絡会の参加がなされていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) リスク委員会が主体となって事例検討を行い事故対策や研修内容を立案していく、リーダー会議を行い主任、業務リーダーにより研修会の内容を決定しニーズに合わせて内容の研修会を企画していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 31 日 (14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	0人	8人

前回の改善計画	月例会議等で公的扶助について知識を深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	月例会議にて身体拘束や虐待についての研修を行い。日常でのケアに於いて振り返りを行い。人権侵害にあたらぬか検討した。外部の研修に参加し知識を深めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4	0	0	11
②	虐待は行われていない	7	4	0	0	11
③	プライバシーが守られている	1	9	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	4	4	3	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	10	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 苑内研修や外部研修に身体拘束、虐待防止、プライバシーについての検討会を開催している。個人情報の扱いについてもミーティングにて周知している。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成人後見制度についての理解が薄く介護職員にまでの理解ができていない。現場での職員の言動でご利用者様へ不快感を与えてしまう事がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 接遇研修やケアへの向き合い方について研修を行い職員指導していく。成人後見制度についての研修会を行い各制度について研修会を行う。
---------------	--